予防接種の間違いを防ぐためのポイント

各ステップで確認事項を明確に！


被接種者･保護者


受付

予約

受付

年齢
間隔
回数
※母子健康手帳で確認

予診
（問診・検温・診察）



薬剤準備

医師

有効期限

薬品管理

有効期限
保管状態





接種後
（記録・体調確認）


看護師

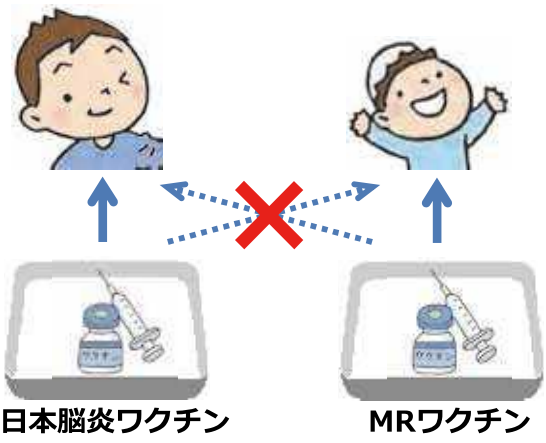
接種

量・方法・器具の取扱い

※各ステップでの確認のポイントは「予防接種における間違いを防ぐために(2019年改訂版)」をご覧ください

こんな時はとくに注意！

例えば・・・
兄(3歳、日本脳炎ワクチン)と
弟(1歳、MRワクチン)が
同時に予防接種を受けにきた

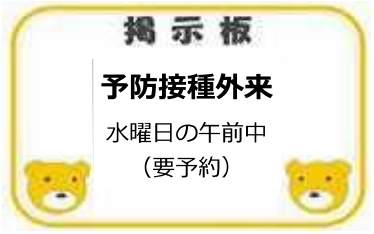


**兄弟･姉妹の同時受診時は
接種するワクチンを
間違えないように！**



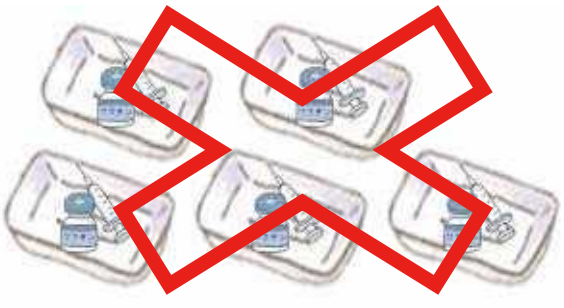
**ワクチンを準備する時
ワクチンの種類や
有効期限を確認！**

ワクチンの取り扱いに注意！









ワクチンは一度に
準備せず接種直前に！

接種量・接種方法に注意！

多くのワクチンは「１回に0.5mLを皮下接種」ですが
以下は接種量や接種方法を**間違いやすい**ワクチンです

DT２期	：１回に**0.1**mLを皮下接種
B型肝炎	：**10歳未満**は１回に**0.25**mLを皮下接種
日本脳炎１期	：**３歳未満**は１回に**0.25**mLを皮下接種
インフルエンザ	：**３歳未満**は１回に**0.25**mLを皮下接種
BCG	：管針を用いて**２箇所**に圧刺（経皮接種）

接種器具の取り扱いに注意！





接種後は直ちに
専用の廃棄容器に！

IDSC Infectious Disease Surveillance Center
国立感染症研究所
感染症疫学センター